



平成 18 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 2 月 10 日

上場会社名 中外鉱業株式会社

（コード番号：1491 東証・大証二部）

（URL <http://www.chugaikogyo.co.jp>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 安藤 道明

（TEL：(03)3201-1541）

責任者役職・氏名 IRセンター室長 桜庭 勲

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 内容 法人税等の計上基準は、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。  
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 18 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（注）金額は百万円未満切捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 3 四半期	10,938	9.3	384	-	521	-	200	-
17 年 3 月期第 3 四半期	10,010	27.1	481	-	596	-	566	-
（参考）17 年 3 月期	12,949	8.2	631	-	763	-	1,413	-

	1 株当たり四半期 （当期）純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
18 年 3 月期第 3 四半期	1.04	-
17 年 3 月期第 3 四半期	3.73	-
（参考）17 年 3 月期	9.92	-

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

「経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等」

当四半期の概況は、精金事業の売上高が前年同期実績を大きく上回り、不動産事業、機械事業、投資事業は概ね予想どおりの業績となりました。当四半期の売上高は 10,938 百万円、経常利益は 521 百万円の損失、当期純利益は 200 百万円の損失となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりであります。

精金事業は、非鉄金属の底堅い需要から金属価格は好調に推移し、金地金相場も年末から依然として高騰を続けております。このような状況の下、金地金の販売が好調に推移したことに加え、主力事業の金精錬においても最新の生産技術である溶媒抽出法を採用した東京工場が稼動し、適正な原料在庫の維持、安定操業を実現したことにより、売上高は 8,146 百万円、営業利益は 28 百万円の利益となりました。

不動産事業は、都市型マンション「ラ・ヴェーヌ GOTANDA EAST」の第 3 期分譲により同マンションを完売し 108 百万円の利益を計上出来ました。他方、広告宣伝費等の一般管理費が増加いたしました。売上高は 695 百万円、営業利益は 21 百万円の損失となりました。

健康事業は、売上高は 9 百万円、営業利益は 114 百万円の損失となりました。

機械事業は、売上高は 1,655 百万円、営業利益は 16 百万円の利益となりました。

投資事業は、ほぼ予想どおりの金融収入が得られ、売上高は 432 百万円、営業利益は 301 百万円の利益となりました。

## (2) 財政状態(連結)の変動状況

(注)金額は百万円未満切捨て

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	39,305	38,463	97.8	200.45
17年3月期第3四半期	38,993	37,351	95.7	245.82
(参考)17年3月期	39,695	38,664	97.4	201.49

## 連結キャッシュ・フローの状況

(注)金額は百万円未満切捨て

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	811	1,878	69	824
17年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)17年3月期	553	838	2,759	3,585

(注)当四半期より連結キャッシュ・フローの状況の開示を行っておりますので、前年同四半期については記載していません。

## 「財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等」

総資産は、前年同四半期に比べ312百万円増加し39,305百万円となりました。

増加の主な要因は、有形固定資産が1,255百万円減少し、投資その他の資産が1,517百万円増加したためであります。

## 「連結キャッシュ・フローの状況」

当四半期連結会計期間における現金及び現金同等物の残高は824百万円となり、前連結会計年度末と比較して2,760百万円の減少となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は811百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が184百万円の損失、貸倒引当金の減少額405百万円、たな卸資産の増加額154百万円等の資金の減少に対し、未収入金の減少額149百万円等による資金の増加によるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,878百万円となりました。これは主に、長期貸付金の回収による収入1,178百万円、長期未収入金の回収による収入830百万円等資金の増加に対し、短期貸付けによる支出1,010百万円、長期貸付けによる支出2,680百万円等資金の減少によるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は69百万円となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出65百万円等によるものです。

## 3. 平成18年3月期連結業績予想(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	14,100	630	300	1.56

## (参考)平成17年3月期個別業績予想(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	11,300	600	300	1.56

## 「業績予想の修正(連結)に関する定性的情報等」

当四半期の業績は、ほぼ予想どおり推移しており、平成17年11月11日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値が異なる場合があります。

以上

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成17年3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)				%	
流動資産					
現金及び預金	824	1,525	701	46.0	3,585
受取手形及び売掛金	12	32	20	62.5	54
たな卸資産	3,285	2,501	784	31.3	2,980
その他	2,707	2,635	72	2.7	1,560
流動資産合計	6,830	6,694	136	2.0	8,180
固定資産					
有形固定資産	1,740	2,995	1,255	41.9	1,724
無形固定資産	8	9	1	11.1	9
投資その他の資産	30,684	29,167	1,517	5.2	29,669
投資有価証券	6,978	85	6,893	8,109.4	6,993
長期貸付金	19,404	17,256	2,148	12.4	17,896
長期未収入金	9,655	10,684	1,029	9.6	10,560
その他	464	7,345	6,881	93.7	466
貸倒引当金	5,818	6,204	386	6.2	6,247
固定資産合計	32,433	32,172	261	0.8	31,404
繰延資産	40	126	86	68.3	111
資産合計	39,305	38,993	312	0.8	39,695
(負債の部)					
流動負債					
支払手形及び買掛金	33	51	18	35.3	58
短期借入金	131	213	82	38.5	132
未払金	187	179	8	4.5	191
その他	84	621	537	86.5	174
流動負債合計	437	1,066	629	59.0	557
固定負債					
長期借入金	363	515	152	29.5	428
その他	8	27	19	70.4	13
固定負債合計	372	543	171	31.5	441
負債合計	809	1,610	801	49.8	999
(少数株主持分)					
少数株主持分	32	32	0	0.0	31
(資本の部)					
資本金	36,189	35,109	1,080	3.1	36,189
資本剰余金	4,534	3,454	1,080	31.3	4,534
利益剰余金	2,230	1,183	1,047	88.5	2,030
自己株式	29	28	1	3.6	28
資本合計	38,463	37,351	1,112	3.0	38,664
負債、少数株主持分 及び資本合計	39,305	38,993	312	0.8	39,695

## 2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成17年3月期
	金額	金額	金額	増減率 %	金額
売上高	10,938	10,010	928	9.3	12,949
売上原価	9,838	8,768	1,070	12.2	11,289
売上総利益	1,100	1,242	142	11.4	1,660
販売費及び一般管理費	1,484	1,724	240	13.9	2,291
営業利益	384	481	97	20.2	631
営業外収益	32	40	8	20.0	67
営業外費用	169	155	14	9.0	198
経常利益	521	596	75	12.6	763
特別利益	637	172	465	270.3	191
特別損失	300	126	174	138.1	821
税金等調整前四半期(当期)純利益	184	550	366	66.5	1,393
法人税、住民税及び事業税	15	16	1	6.3	20
少数株主損益	0	0	0	0.0	0
四半期(当期)純利益	200	566	366	64.7	1,413

## 3. 四半期連結剰余金計算書

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成17年3月期
	金額	金額	金額	増減率 %	金額
(資本剰余金の部)					
資本剰余金期首残高	4,534	2,914	1,620	55.6	2,914
資本剰余金増加高					
第三者割当増資による増加高	-	540	540	100.0	1,620
資本剰余金四半期末(期末)残高	4,534	3,454	1,080	31.3	4,534
(利益剰余金の部)					
利益剰余金期首残高	2,030	616	1,414	229.5	616
利益剰余金減少高					
第3四半期(当期)純損失	200	566	366	64.7	1,413
利益剰余金四半期末(期末)残高	2,230	1,183	1,047	88.5	2,030

## 4.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	当四半期	(参考)前連結会計年度
	自平成17年4月 1日 至平成17年12月31日	自平成16年4月 1日 至平成17年3月31日
	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期(当期)純利益	184	1,393
減価償却費	68	135
貸倒引当金の増加額(減少額)	405	9
受取利息及び受取配当金	12	15
支払利息	5	13
有形固定資産売却益	2	1
有形固定資産売却損	-	107
有形固定資産除却損	48	532
投資有価証券評価損	19	9
新株発行費償却	70	86
売上債権の減少額(増加額)	41	176
たな卸資産の減少額(増加額)	154	167
仕入債務の増加額(減少額)	24	180
未払金の増加額(減少額)	131	20
未収入金の減少額(増加額)	149	110
未払法人税等の増加額(減少額)	85	113
未収消費税の減少額(増加額)	28	27
未払消費税の増加額(減少額)	11	-
その他	185	77
小計	798	535
利息及び配当金の受取額	12	15
利息の支払額	5	13
法人税等の支払額	20	19
営業活動によるキャッシュ・フロー	811	553
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	100	29
有価証券の売却による収入	30	112
有形固定資産の取得による支出	132	8
有形固定資産の売却による収入	3	656
投資有価証券の売却による収入	-	60
短期貸付けによる支出	1,010	220
短期貸付金の回収による収入	6	374
長期貸付けによる支出	2,680	680
長期貸付金の回収による収入	1,178	243
長期未収入金の回収による収入	830	370
その他	4	39
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,878	838
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	-	276
長期借入金の返済による支出	65	204
株式の発行による収入	-	3,216
その他	4	22
財務活動によるキャッシュ・フロー	69	2,759
現金及び現金同等物の増加額(減少額)	2,760	3,044
現金及び現金同等物の期首残高	3,585	541
現金及び現金同等物の期末残高	824	3,585

(注) 前年同四半期は連結キャッシュ・フロー計算書を作成していません。

## 5. (要約)四半期連結セグメント情報

### 1. 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)

(単位:百万円)

	精金 事業	不動産 事業	健康 事業	機械 事業	投資 事業	計	消去又は 全社	連結
. 売上高及び営業利益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	8,146	695	9	1,655	432	10,938	-	10,938
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1	4	0	-	-	5	(5)	-
計	8,148	699	9	1,655	432	10,944	(5)	10,938
営業費用	8,119	721	123	1,638	131	10,734	588	11,323
営業利益(又は損失)	28	21	114	16	301	210	(594)	384

前年同四半期 (自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)

(単位:百万円)

	精金 事業	不動産 事業	健康 事業	機械 事業	投資 事業	計	消去又は 全社	連結
. 売上高及び営業利益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	6,921	1,179	14	1,490	404	10,010	-	10,010
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	6	3	-	-	-	9	(9)	-
計	6,927	1,182	14	1,490	404	10,020	(9)	10,010
営業費用	7,181	946	192	1,460	109	9,890	601	10,492
営業利益(又は損失)	253	235	177	29	295	129	(611)	481

(注) 当四半期より、健康事業を区分表示しております。

前連結会計年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)

(単位:百万円)

	精金 事業	不動産 事業	健康 事業	機械 事業	投資 事業	計	消去又は 全社	連結
. 売上高及び営業利益								
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	8,747	1,481	19	2,056	644	12,949	-	12,949
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	8	3	0	-	-	12	(12)	-
計	8,756	1,485	19	2,056	644	12,962	(12)	12,949
営業費用	9,072	1,189	283	2,061	146	12,753	827	13,581
営業利益(又は損失)	316	295	264	4	497	208	(840)	631

### 2. 所在地別セグメント

本邦以外の国又は地域に所在する子会社及び在外支店がないため該当事項はありません。

### 3. 海外売上高

海外売上高がないため該当事項はありません。